



みのり

発行所 金光教寝屋川教会

〒572-0037 寝屋川市葛原新町 1-11

TEL 072-829-5129

Eメール koichiyasui@yahoo.co.jp

元気を出して信心せよ！



万事お繰り合わせの中で、1月を無事に終え、早くも2月となりました。

御本部の年賀参拝は、1月12日（月・祝）の予定でしたが、寒波が襲来し、広島県の山陽自動車道で凍結や雪で大きな事故があり、安全を考えて延期しました。天気予報では1月15～17日あたりは3月頃の暖かさになると報道があり、1月16日に参拝を決め、ゆかり先生と二人、車で参拝しました。

午前8時半、教会出発の時は寒かったのですが、1時間も走ると車内はすっかり暖かくなり、暖房を切り、3時間半あまりで無事に御本部に到着しました。

御本部では、既に各教会からの年賀参拝は終わったとみえ、参拝者はほとんどなく、静かな境内を歩き、お広前では私たち二人以外、参拝者はなく、心ゆくまでゆっくりと参拝させて頂くことができました。

お結界には、教主金光様の弟様（金光清治先生）がお座りになっておられ、まずは「金光様、日々ありがとうございます」と1年365日欠くことなく取次の御用に専心し、ご奉仕下さっていることに、心よりお礼申しあげました。次いで好天のもと、順調に参拝できたこと、また大過なく新年を迎えることができ、今日を迎えていることのお礼、さらに私たち一人ひとりが御教えをもとに信心を進め、おかげを受け、ご神願成就のお役に立たせて頂きますようにと、お願い申しあげました。

ゆかり先生は進学受験期にある孫たちをはじめ若い人たちが、どうぞ願ひ成就のおかけを頂きますようにとお取次をお願いいたしました。

参拝を終えて境内に出ますと、掲示板に教えが掲示してあり、特に「元気を出して信心せよ。……」との御教えが心に響き、写真に撮らせて頂きました。

私は喜寿を迎えておりますが、私の姉たちや信奉者の皆様の多くは、おかげの中のことですが、老化による病気や介護の問題を抱えるようになってきています。有名な歌に、
門松はは冥土の旅の一里塚

めでたくもありめでたくもなし

このように詠まれています。年をとることを苦にせず、信心だけは一人前にできるものと前向きにとらえ、年を重ねるほどに身に徳がつくように、御教えをもとに辛抱強く信心の稽古を進め、神様や若いものから大事にしてもらえるように、おかげを受けたいものと願わせられます。今月も、共々によろしくお願い申し上げます。（教会長）

世界の平和を願って

金光教教主 金光浩道 様
(ラジオ放送『金光教の時間』年頭放送より)



新年おめでとうございます。昨年は戦後80年という節目の年でした。新しい年を迎えさせていただきましたが、今現在、とても平和とはいえない世の中になってしまっています。

普通に考えたら、みんなが笑顔で仲良くいられる幸せな世界がいいに決まっています。なのになぜ人間は争い、自然を破壊し、みんなの笑顔を奪うようなことをしてしまうのでしょうか。

みんなが笑顔でいられるために、一人でも困っている人がいたら手を差し伸べることができるのが、人間だと思います。人を助けることができるのが、人間なのです。

私の好きな言葉で、「グローバルに考えてローカルに活動する」という言葉があるのですが、視野は広くグローバルに考え、そしてしっかりと地元地域に根付いた活動をするということが

大切ではないかと思うんですね。

しっかりと自分の手元足元を見詰める、しかしその視野は広く持ち、今できることを考えるということです。世界を見据えておく、ということですね。

そんな世界規模の大層なことは分かりませんという方もいらっしゃるかもしれませんが、世界の平和のためにできることが、私たちにもあると思うのです。

私の祖父で、長年、金光教の教主を務めた四代金光様は、「自宅前の道の掃き掃除は、世界に通じる道を掃かせてもらうこと」とおっしゃいました。まさに「グローバルに考えてローカルに活動する」という言葉に通じるものがあります。また祖父は、歌人でありました窪田空穂先生に師事し、その生涯に4万首を超える歌を詠みましたが、次のような歌を詠んでいます。

「世話になるすべてに礼をいふころ平和生み出すころといはん」という歌です。「お礼を土台に」と言い続けられた祖父ですが、その先には世界の平和という大きなものを見据えておられたのです。このような祖父の感性も、現し伝えていきたいと思わせていただいております。

自分が家庭を持った今、「世界の平和も、家庭の平和から」と神様に言われている気がします。子どもたちには、平和の大切さ、命の大切さを、しっかりと伝えていきたいと思っています。命というものを見詰めたとき、この命を生かそうとする働き、天地のお恵みというものを、切に感じさせてもらうわけですね。そして天地の命から、長く続く命のリレーを頂いて、今の自分があるのです。天地が生きていなければ、水も空気もなく、人間は生きていけない。もう何十億年、天地は働き続けてくださっているのでしょうか。

例えば川の流れや滝などを見て、人間が天地大自然の働きに癒やされるのは、ゆっくりと、とてつもない時間をかけて、何かをしようとしているから、かもしれません。すぐに目に見える結果を求めるのは危険なことです。神様のみぞ知る、この先の時間の流れの中で、人間の見詰める先が、そろって「平和な世界」でありますよう祈ってやみません。

信徒総会のご報告

1月18日(日)の祭典後、信徒総会を開催。

加藤晃氏が司会及び議長となって、7人の出席者(委任状12通、会員数23人)で審議が進められました。案件は、次の4件で()内は発表者。(敬称略)

- ① 令和7年度活動報告(安井ゆかり)
- ② 同決算報告(池端晴美)及び
監査報告(安井光信)
- ③ 令和8年度活動計画案(安井ゆかり)
- ④ 同予算案(池端晴美)

以上の順に審議され、原案通り、出席者全員の賛成で可決しました。今年度活動計画の中で、大きな変更の一つは、春秋の大祭開始時刻が、午前11時から午後2時変わったことです。

近年、少子高齢化という中で信徒会員の減少傾向が強まっています。今後とも、教会活動を支え、共に励まし合い、つながりを大切に、また臨機応変に活動を見直し、信徒会活動を継続していきたい旨、意見が交換されました。なお、信徒会役員任期は3年で、令和6年1月1日より令和8年12月31日までとなっています。

～信徒会役員(敬称略)～

《信徒会役員》

任期3年 令和6(2024)年1月1日～
令和8(2026)年12月31日

- ・相談役 高田清、井形眞太郎
- ・会長 加藤晃
- ・副会長 池端繁夫
- ・書記 安井ゆかり
- ・会計 池端晴美
- ・会計監査 安井光信



《信徒会第五教会連合会委員》

任期3年 令和8(2026)年1月1日～
令和10(2028)年12月31日

- ・安井光信
- ・苅野由佳

※池端繁夫氏は5期15年にわたり、信徒会第五教会連合委員長として活躍されてまいりましたが、昨年末で無事に任期を終えられ、井口与一氏(門真教会)と交代されました。池端繁夫氏には、長年、誠にありがとうございました。

生きることって素晴らしい

人間は勝手なものである

生まれる時には日柄の良し悪しも
何も言わずに出てきておりながら
真ん中の時だけ

何のかのと勝手なことを言って
死ぬ時には日柄も何も言わずに
駆けっていってしまう

(理解Ⅱ 青井サキの伝え3)

生まれる日と死ぬ日は、人間の自由にならないことは、誰もが分かっていることです。仏滅だから、子どもを産むのを早めたり、遅らせたりすることはないでしょう。亡くなる時も、今日は友引だから前の日に早めましょうとか、一日延命させましょうとか言わないでしょう。しかし、今の時代でも、結婚、葬式、建築といった節目に、吉凶を気にしたり、風水をみることでありますね。結婚式場でも大安の休日はいっぱい、仏滅の日は空いているということがあります。

身内の者が仏滅の日に結婚しましたが、本人たちは「この日に結婚式を挙げさせて頂きます」と、まず神様にお礼申し、お願いしました。そうすると、間際の予約にもかかわらず空いており、料金も安くて助かったそうです。今、親子共々、何の問題もなく幸せに暮らしております。

良い日、悪い日と思う前に、まずその日が良い日になるように祈って、事に当たらせて頂くことが大事ではないでしょうか。この日は良くないと思う心は、日々変わらない天地の恵み、はたらきに対して、大変なご無礼だと言わねばなりません。いくら大安で良い日であっても、不都合が起きないとは限りません。心を狭くしないで、天地のような、分け隔てのない大きな心になりたいものです。

(天王寺教会発行『生きることって素晴らしい』第2集より抜粋)



2月の予定

日	曜	教会行事	教会長、その他	日	曜	教会行事	教会長、その他
1	日	月頭祈願祭・14時		16	月		
2	月			17	火		
3	火			18	水		
4	水			19	木		
5	木		布教部会 13時30分	20	金		
6	金		福祉委員(伝承遊び) ボランティア(10時)	21	土		
7	土			22	日	月例霊神祭・14時	典楽会第五分会 練習会
8	日			23	月		
9	月			24	火		
10	火			25	水		みのり編集会議 10時40分
11	水		前島家宅祭 11時	26	木		
12	木			27	金		
13	金			28	土		
14	土	月例金光大神祭・14時 責任役員総代会					
15	日		自治会役員歓送迎会 (12時)				

2月のご霊神様

植田寿美子刀自乃霊 (1993・平成5年2月3日)

古川雅俊乃霊 (1942・昭和17年2月4日)

宮本イトミ姫乃霊 (1957・昭和32年2月12日)

前島幹廣彦乃霊 (2023・令和5年2月13日)

古川道信彦乃霊 (1995・平成7年2月15日)

川島ミツ子大刀自乃霊 (2021・令和3年2月19日)

増満照子姫乃霊 (2023・令和5年2月19日)

川口美津起姫乃霊 (1976・昭和51年2月23日)

越智教子大刀自乃霊 (2018・平成30年2月27日)

竹本カツ姫乃霊 (1948・昭和23年2月28日)

2月のお誕生

井形千裕様、柴田禮子様、安井明妃様、池端祐介様、金山準子様、
外菌悠良様、濱野善秀様、池端繁夫様、安井寛之様、石本光子様、
菊田紀子様、越智秀夫様

みなさま おめでとうございます

